

記載例(4条)

様式第1

土地有償譲渡届出書

市の窓口に提出する日

令和〇〇年〇〇月〇〇日

届出時点における実体法(民法等)上の所有者(登記簿上と同一とは限らない)について記入してください。

売主が法人の場合は住所・会社名・代表者名を記載してください。
共有している土地を所有者全員が同時に譲渡する場合は、この欄には代表者1名の住所・氏名を記載し、右横の空欄に「他〇名(別紙のとおり)」と記載してください。別紙には、他の所有者の住所・氏名を記載してください。

千葉市長 殿

譲り渡そうとする者	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号
	氏名	(株) 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇 他3名(別紙のとおり)

(担当) 代理人 〇〇〇(株) 〇〇〇〇 電話番号 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇

法人又は代理人の場合は会社名・氏名・連絡先を記載してください。

公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づき、下記により、届け出ます。

記

届出時点での予定を記入すれば結構ですので、届出後に別の相手に譲渡しても問題ありません。ただし、土地の譲渡の制限期間終了から1年経過後、所有者を変えずに譲渡する場合は、譲渡相手の変更の有無にかかわらず再度の届出が必要です(地方公共団体等に譲渡する場合は届出不要)。

1 譲り渡そうとする相手方に関する事項(譲受人)

譲り渡そうとする相手方	住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号
	氏名	(株) 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇

2 土地に関する事項

所在及び地番	地目	地積	当該土地に存する所有権以外の権利		
			種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
千葉市中央区〇〇町〇丁目〇番〇	宅地	6,500.00㎡	賃借権	期間10年	中央区〇〇町〇番地 稲毛 二郎

届出人以外の方が借地権等を有している時は記入し、権利がない時は「該当なし」と記入してください。

3 当該土地に存する建築物その他の工作物に関する事項

所在及び地番	用途	構造の概要	延べ面積	当該工作物の所有者の氏名及び住所	当該土地に存する所有権以外の権利		
					種類	内容	当該権利を有する者の氏名及び住所
同上	店舗	鉄骨造 2F	5,000.00㎡	(株)〇〇〇〇 (代)〇〇〇〇	該 当	な し	

4 譲渡予定価格に関する事項

価格は予定ですので、契約時に変更となっても問題ありません。

	土 地	建築物その他の工作物	合 計
譲渡予定価格	1,300,000,000 円	30,000,000 円	1,330,000,000 円

5 その他参考となるべき事項

都市計画道路「〇〇町〇〇町線」の区域内

税込みの金額。なお、対価がない場合には0円と記入してください。

都市計画施設等の計画区域内の土地は、このように記入してください。また、未登記等の理由で登記事項証明書の所有者が現所有者と違う場合は、登記事項証明書の所有者と現所有者のつながりについて記入してください。

備考

- 「地目」の欄には、田、畑、宅地、山林等の区分により、その現況を記載すること。
- 「地積」の欄には、土地登記簿に登記された地積を記載すること。実測地積が知れているときは、当該実測地積を「地積」の欄にかっこ書きで記載すること。
- 「内容」の欄には、存続期間、地代等当該権利の内容をできる限り詳細に記載すること。
- 譲り渡そうとする者、譲り渡そうとする相手方、土地に存する所有権以外の権利を有するもの又は当該土地に存する建築物その他の工作物に関し所有権若しくは所有権以外の権利を有する者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 当該土地が法第4条第1項第1号から第5号までのいずれに該当するかが明らかな場合には、「その他参考となるべき事項」の項にその内容を記載すること。
- 正本、届出人控え各1部を、市宅地課窓口に提出すること。